

海外
武者修行！



人文学・社会科学のための 海外長期派遣プログラム

海外で調査したい！学際的な視点を得たい！国際的なネットワークを築きたい！国際共同研究を行いたい！

基本情報

- 東北大学では競争的研究費や助成金等の外部資金情報を収集し、データベース（学内限定）として公開しています。データベースに更新があった場合は学内グループウェアで通知しています。
<https://rp.auth.tohoku.ac.jp/koubo/>
- また、研究助成金推薦メールシステムに登録することで、ご自身で設定したキーワードに関連する研究助成金がメールでお勧めされるようになります。
<https://www.tfc.tohoku.ac.jp/jp/rdx/labdx/grantmail.html>
- このほかにも、東北大学では研究者の活動を支援するために様々な情報を提供しています。
<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/kensui-top/>



上記の情報は主として日本語で発信されています。英語での情報が必要な場合は、次ページ記載のRMセンターまでお問い合わせください。

- 外部のデータベースですが、以下は日英対応しています。
<https://japanpastandpresent.org/jp/funding/external-grants>



海外の助成金については受領手続きに時間を要する可能性があります。また、外部データベースに掲載されている助成金が東北大学として支援できるものであるか否かは、個別に判断する必要があります。応募の際には必ず、事務担当者と事前にご相談ください。

東北大学 若手リーダー海外派遣プログラム研究員

- 【概要】 <渡航型> 学内の優れた若手研究者が学術の将来を担い、これからの世界における研究の新たな潮流を創り出すことを支援するため、本学で定めた海外ベンチマーク大学およびTHE世界大学ランキング2023のTop100大学等の海外の優れた大学等研究機関（以下、「海外研究機関」という）において研究活動等を行う機会を与えるものです。※オンライン型もあります。
- 【公募時期】 ～7月
- 【研究分野】 基礎研究、ライフサイエンス、情報通信、環境・地球観測、エネルギー・資源、ナノテクノロジー・材料、電気・機械、建設・運輸・消防、人文・社会科学、その他先端研究
- 【資金規模】 <渡航型> ・派遣先機関までの往復の交通費(鉄道費、航空費等)
・派遣期間滞在費
(6か月までは日当、宿泊費をあわせて月額最大30万円、それ以降は月額最大20万円)
- 【給付期間】 6ヶ月～12ヶ月
- 【URL】 <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/kensui-top/6kyoka/>



日本学術振興会 海外特別研究員

- 【概要】 我が国における学術の将来を担う国際的視野に富む有能な研究者を養成・確保するため、優れた若手研究者が海外の特定の大学等研究機関において長期間研究に専念できるよう支援するものです。
- 【公募時期】 ～4月
- 【研究分野】 人文学、社会科学及び自然科学の全分野
- 【資金規模】 ・往復航空賃（帯同家族分を含む）
・滞在費・研究活動費
(派遣国によって異なります。年額約450万円～750万円)
- 【給付期間】 派遣開始日から2年間
- 【URL】 <https://www.jsps.go.jp/j-ab/>



フルブライト奨学生（研究員プログラム）

- 【概要】 委員会の定める学術分野で、各自のテーマの専門知識を発展させ、また深めるために、米国高等教育機関あるいは研究所などで米国人教授・研究者の協力のもとで研究を行うことを目的としています。学位取得を目的とすることはできない。
- 【公募時期】 ～7月
- 【研究分野】 人文科学、社会科学、自然科学、応用科学（工学を含む）
上記複数の分野にわたる学際的分野も対象。
- 【資金規模】 往復渡航旅費、往復荷物手当、滞在費/住居手当、家族手当、研究費、着後雑費
※滞在費/住居手当は居住地によって、月額 \$3,164~\$4,805
- 【給付期間】 3～9カ月
- 【URL】 <https://fulbright.jp/scholarship/application/>



鹿島学術振興財団 研究者研究者海外派遣

- 【概要】 我が国の学術の発展並びに学術の国際交流を図るため、工学を含む自然科学、人文・社会科学、学際融合的な分野・領域等において、国民生活の向上に寄与する研究を行う研究者の海外派遣を援助するものです。
- 【公募時期】 7月～10月
- 【研究分野】 (1)都市・居住環境の向上
(2)国土・資源の有効利用
(3)防災・危機管理の推進
(4)文化・自然環境の保全
※(1)～(4)に関連する社会システム、情報技術等先端技術に関するものを含む
- 【資金規模】 <海外派遣長期派遣> 渡航費と滞在費（15,000円/日）
※海外短期派遣や外国人研究者招へい・受入れもあります。
- 【給付期間】 <海外長期派遣> 原則として1年以内
- 【URL】 <https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/overseas-dispatch/>



ハーバード大学イェンチン研究所 研究員派遣

- 【概要】 ハーバード・イェンチン研究所研究員派遣プログラムは、人文・社会科学分野において、ハーバード大学に最長10カ月間研究滞在できる助成プログラムです。
- 【公募時期】 ～8月
- 【研究分野】 人類学、考古学、地域・国際研究、美術・建築史、歴史学（経済史、法制史を含む）、言語学、文学、メディア・映画研究、哲学、政治学、社会学、宗教学、女性・ジェンダー・セクシュアリティ研究
- 【資金規模】 往復航空費、滞在費（月額7,500ドル/10か月間）、健康保険料（上限5,500ドル）、研究助手等雇用経費及び北米で開催される学会及び出張経費（上限5,000ドル）
- 【給付期間】 最長10か月
- 【URL】 <https://www.harvard-yenching.org/programs/visiting-scholars-program/>



電気通信普及財団 長期海外研究援助

- 【概要】 情報通信の普及、振興、発展に資するため、情報通信に関する研究（人文・社会科学分野、技術分野及び両分野にわたる研究）を行う研究者が、海外で長期間、優れた研究活動を実施するための経費の一部を援助します。
- 【公募時期】 4月～5月
- 【研究分野】 情報通信、人文・社会科学
- 【資金規模】 ①滞在費の一部（原則、1日80米ドルを限度）
②往復海外渡航費（エコノミークラス運賃）
- 【給付期間】 6ヶ月～1年以内
- 【URL】 <https://www.taf.or.jp/grant-b/01/>



応募の際は、必ず最新情報をご確認ください。



RMセンターでは、外部資金の獲得に関して様々な支援を行っています。外部資金の申請に関して、支援が必要な場合はお気軽にお問合せください。